主催:総務省・文部科学省・農林水産省・兵庫県

交流プロジェクト



子どもの 生きる力の

「子ども農山漁村交流プロジェクト」は、総務省、文科 省、農水省の3省が連携して推進している施策です。



講演テーマ

「子どもを『メシが食える大人』に育てる」 花まる学習会 代表 高濱正伸氏

前回セミナー* 参加者の声

体験の力は子どもの生きる力を向上 させるために不可欠だと感じた。(教員)

> 子どもに野外体験をさせるのは 絶対必要と感じた。(主婦)

体験型観光はまちづくりであり、 地域の誇りづくりである。(教育委員職員)

元気と勇気を頂きました。(教員)

*大館セミナー(2012年8月開催)



事例・取組の紹介

学校における事例・受入団体からの 取組紹介など盛りだくさん

開催日

2012年11月22日(木)

13:30-17:30 (開場 13:00)

般の方も是非 御参加ください!

時間 対象者 参加費 会場

子育てや教育に関心のある方、教育委員会、行政職員、学校教職員、PTA、NPO関係者等 無料

事例 紹介

兵庫県庁西館大会議室(旧兵庫県民小劇場)

住所:神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話:078-341-7711

▶アクセス ·JR西日本·阪神「元町」駅西口下車北へ徒歩約8分

神戸市営地下鉄「県庁前」駅下車すぐ

13:30 開会 開催地挨拶

主催者挨拶 総務省

基調講演「子どもを『メシが食える大人』に育てる」 13:35

花まる学習会代表 高濱 正伸氏

事例発表 15:15

> ① 兵庫県「自然学校」の取組 ~何をするから何のためにするかへ~

> > 国立淡路青少年交流の家所長 田中 裕幸氏

② 秋田県大館市釈迦内小学校の取組

大館市立釈迦内小学校校長 万十嵐 經氏

16:25 パネルディスカッション 「子どもの生きる力を育む」

> J-ディネーター 総務省 地域自立応援課長 牧 慎太郎氏 花まる学習会代表 高濱 正伸氏 パ[°] ネリスト 国立淡路青少年交流の家所長 田中 裕幸氏 大館市立釈迦内小学校校長 五十嵐 經氏

17:15 三省施策説明

総務省、文部科学省、農林水産省

17:30 閉会

【事例①】兵庫県「自然学校」

昭和63年より県独自の取り組みと してスタート。現在は、公立全小学校 を対象として4泊5日以上の日程で豊 かな自然の中でさまざまな活動を実施。 平成23年度は、約5万人の児童が参 加。

- ●体験活動例
 - ナイトハイク 星空観察

 - ・<u>密山・ハイキング</u> ・オリエンテーリング ・自然の素材を使ったクラフト
 - ・伝統工芸・芸能学習

【事例2】釈迦内小学校の取組

小学校を中心に休耕畑を活用して、花 を育てて「ひまわり油」に加工、販売。

ひまわり油販売の収益を活用して、6 学年全員が、夏期休業中に4泊5日の 体験活動を実施。

「ひまわり」で地域 ブランドづくり!→



←北海道木古内町で こんぶ干し・搾乳・ 野菜収穫体験等 -北海道木古内町で、





1959年3月14日 熊本県生まれ。熊本高校・東京大学・同大学院卒。

学生時代から予備校・塾等で、様々な学年の子を指導する中で、伸び悩む子の学力の問題も心の問題も、小3くらいまでの環境が最も重要と確信。1993年同期の大学院生たちと、「数理思考力」「国語力」「野 外体験」に重点を置いた幼児・小学校低学年向けの「花まる学習会」を設立。折り込みチラシなしで右肩上 がりに在籍生徒数は増え続け、2012年5月現在約9000名。設立当初から、精神科医の知人の協力を得て、 ひきこもり・家庭内暴力・リストカットなどの問題で悩む青年への支援活動を続ける。NPO法人「子育て応援 隊むぎぐみ」理事長。

「子どもの前にまず親を変えなければ」という判断のもと、講演形式の父母学校を定期的に開催。北海道から九州まで年間 150回を超える。年間を通して、子どもだけの、または親子の野外体験教室を開催している。例えば、2012年夏休み中だけで、

近年では、1996年設立した受験部門のスクールFCの入試実績も注目されている。算数オリンピック委員会理事。長野県青 木村の青木小学校や北相木村の北相木小学校などで、7年以上にわたり毎月、思考力指導の授業を全学年に行っている。 著書:「小3までに育てたい算数脳(健康ジャーナル社)」「考える力がつく算数脳パズルなぞペー(草思社)」「わが子を『メシが 食える大人』に育てる(廣済堂出版)」「13歳のキミへ(実務教育出版)」「立体王(学研)」「算数脳がグングン育つ 手づくりパズ ルのすすめ(草思社)」「16歳の教科書(講談社・共著)」「『生きる力』をはぐくむ子育て(角川SSC)」など、60冊ほど。

お申し込み方法 ※11月9日(金)までにお申し込みください。

①お申し込みの際は、以下のサイトから入力をお願いします! https://e-hyogo.elg-front.jp/uketsuke/dform.do?id=1349860817524

②携帯電話からでも申し込み可能です。右のQRコードをご利用ください。

※ 発生するデータ通信料については、申込者の負担となります

③FAXを利用される方については、以下に記入の上、送信してください。 総務省自治行政局地域自立応援課人材活性化・連携交流室あて FAX番号 03-5253-5537 電話番号:03-5253-5394



お名前 所属 役職